

## 子どもたちの「生きる力」を育むために

篠山市では、「1人ひとりが光り輝き、生きがいをめざす」を教育基本方針に、子どもたちが「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」を兼ね備えた「生きる力」を育むことを目指しています。現在、新しい知識や情報技術が、社会のあらゆる分野で重要性を増しています。「生きる力」とは、このような社会の中で、これからの時代を担う子どもたち1人ひとりにとって必要な力です。

「篠山市学習・生活実態調査」は、基本的な学力と生活習慣の定着状況を把握するため、平成16年度から市内の小学5年生と中学2年生を対象に行っており、「教科に関する調査」と「意識に関する調査」から構成されています。篠山市では、これまでの調査結果をもとに、各学校が課題を検証して、指導内容や方法の改善・工夫に取り組んできました。

また、今年度は文部科学省が教育の改善を進めるため、小学6年生と中学3年生を対象に、「全国学力・学習状況調査」を行いました。今回、この2つの調査結果の主な傾向を掲載します。この結果を参考に学校・家庭・地域が一体となり、子どもたちの「生きる力」を育みましょう。

### 教科に関する調査

学習指導要領を参考に目標値を設定し、その目標を達成した子どもが何割いるかを調べました。

**国語(篠山市学習・生活実態調査)**  
小学5年生・中学2年生ともほぼ全国平均と同程度です。

(優れている力)

**小学5年生** ○話の中心や内容を聞き取る力 ○文章の内容を理解し、書く力 ○漢字を読む力

**中学2年生** ○漢字を読む力 ○話の主題を聞き取る力 ○文節の区別や文の成分などの知識

(努力が必要な力)

**小学5年生** ○漢字の部首や漢字辞典の使い方 ○文章を踏まえ、自分の意見を書く力 ○登場人物の心情を把握し、書く力

**中学2年生** ○文章を踏まえ、自分の意見を書く力 ○漢字を書く力や成り立ちの理解 ○登場人物の心情を把握し、書く力

**国語(全国学力・学習状況調査)**  
正答率は、小学6年生・中学3年生ともほぼ全国平均と同程度です。

(優れている力)  
**小学6年生** ○目的に応じて文章を書き換える力 ○漢字の読み書き

**中学3年生** ○話す内容に応じて、適切な資料を提示する力

(努力が必要な力)

**小学6年生** ○登場人物の心情を正確にとらえる力 ○聞き手に分かりやすい話し方

**中学3年生** ○作品の特色を踏まえ、自分の考えを書く力 ○作品の展開や心情の変化に着目して読む力

(アドバイス)

本や新聞を読む習慣を確立し、さまざまな文章に親しむとともに、自分の考えを整理し、分かりやすく書き、まとめることが大切です。

**算数・数学(篠山市学習・生活実態調査)**  
小学5年生では全国平均より低く、中学2年生では全国平均と同程度です。

(優れている力)  
**小学5年生** ○分数を構成する力 ○円を作図する力

**中学2年生** ○正の数、負の数の計算をする力 ○数量の基礎的な理解

(努力が必要な力)

**小学5年生** ○表から必要な事柄を読み取り、式にまとめる力 ○図形の性質を利用し、問題を解く力

**中学2年生** ○比例や反比例などの

### 意識に関する調査

**家庭での時間の使い方(篠山市学習・生活実態調査)**

家庭での学習時間は、平成18年度より増えており、全国平均と比べても多くなっています。宿題には取り組んでいます。自ら進んで行う学習は、やや少ない傾向にあります。中学生になると、本や新聞を読む子どもの割合が増えています。しかし、テレビやゲームの視聴時間も、全国平均より多い状況です。自ら学習に取り組むことは、「確かな学力」を身に付けることにつながります。子どもたちの意欲を大切に、質的な面の充実を考えていくことが必要です。また、テレビなどの視聴時間が、

長くなりすぎないように気を付けましょう。

**家庭・地域とのかわり(篠山市学習・生活実態調査)**

新聞に書かれていることを家族と話すことは、全国平均と比べて高く、家庭内でのコミュニケーションが十分なされていると考えられます。ただ、片付けなど自分の役割が決まられていない傾向にあります。一方、地域の活動には非常によく参加しており、密接な地域とのかわりがあります。コミュニケーションを大切に、家庭や地域での役割をもたせることは、自分自身の存在価値を認識し、自尊感情を育みます。また、家庭や地域を大切にしようとする思いを育むことにもつながります。

**学習意識(全国学力・学習状況調査)**  
学習が将来社会で役立つという意識は、高い傾向にあります。今後、将来の自分たちの生活を意識させる工夫や学習への意欲をもたせることが大切です。

### 今後に向けて

知識や情報、技術が重要性を増す現在、子どもたちは「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」を兼ね備えた「生きる力」を育んでいくことが強く求められています。そのためには、学校・家庭・地域が一体となって、教育に取り組んでいくことが大切です。それぞれにできることは何かを考え、手を携えて、子どもにかかわっていきましょう。

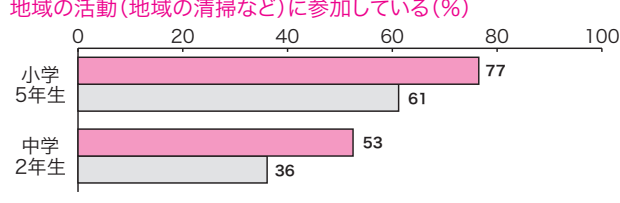
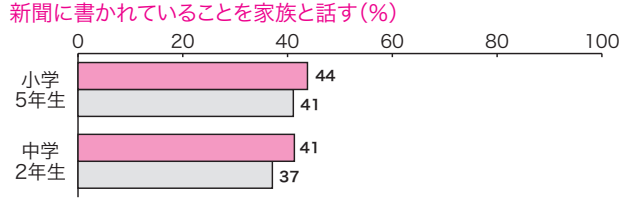
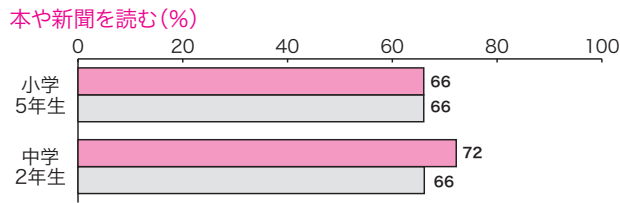
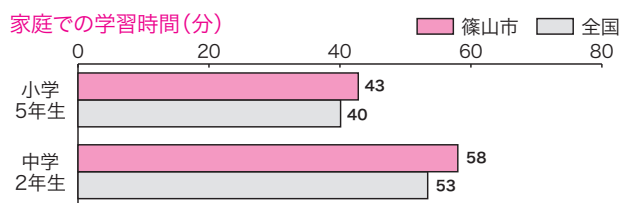
言葉や数式、図表、グラフなどを使って考えたり、分かりやすく説明したりすることが大切です。身に付けたことを意識しながら、生活や学習をするようにしましょう。

**英語(篠山市学習・生活実態調査)**  
やや全国平均を上回っています。

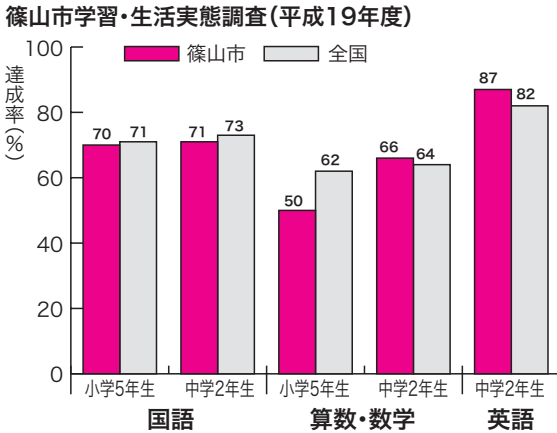
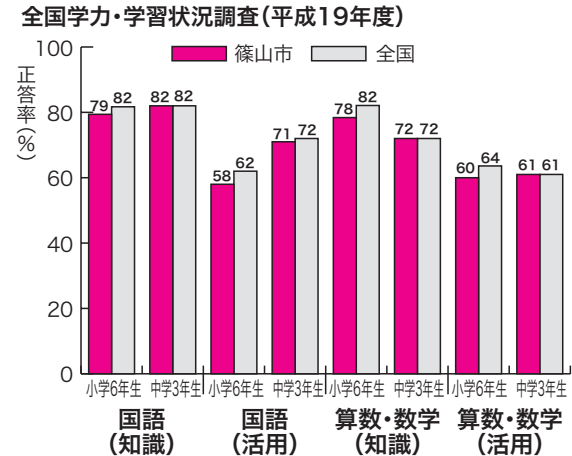
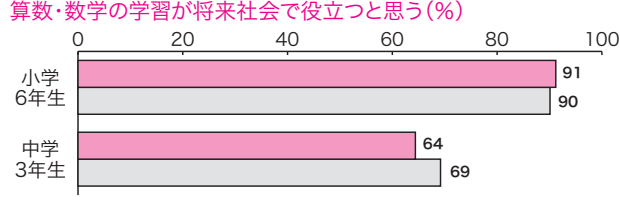
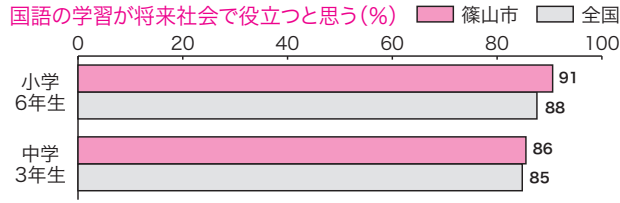
(優れている力)  
**中学2年生** ○英文のリスニングの力 ○英文の内容を理解する力 (努力が必要な力)  
**中学2年生** ○英語を使って表現する力

(アドバイス)  
単語を正しく書く習慣を付け、基本的な例文や慣用表現を理解することが大切です。

篠山市学習・生活実態調査(平成19年度)



全国学力・学習状況調査(平成19年度)





平成19年度三宅剣龍賞・みどり賞

問い合わせ 教育総務課 (☎552・5709)

# 文化・教育の発展に貢献した10人・4団体を表彰

芸術・文化の高揚と教育の発展に貢献された方を讃える三宅剣龍賞・みどり賞の受賞者を招いて2月11日、四季の森生涯学習センターで表彰式を行いました。受賞された方々は、次の10人と4団体の皆さんです。



### 三宅剣龍賞

雪岡笑美子さん(大山下)

「吟道哲山流興風吟詠会」の首席師範。自宅で教室を開くかわら、文化祭などにも積極的に参加される

竹内寿美江さん(西新町)

「篠山文化教室」の役員を歴任。展示発表に積極的に参加し、手芸の分野で文化活動をPRされる

太野垣敏さん(佐貫谷)

「城東囲碁同好会」や城東文化協会の役員を歴任。日置小学校のクラブ活動で指導される

森口朝恵さん(川阪)

「西紀音頭保存会」の役員を歴任。各種イベントに積極的に参加し、小・中・高等学校で茶華道も指導される

酒井香津美さん(藤ノ木)

「東部手芸教室」や東雲文化協会の役員を歴任。福住スポーツ21や老人介護施設で手芸を指導される

竹中富士子さん(今田町今田)

茶道裏千家流の専任講師資格を取得。「淡交会神戸第1支部」で活動し、今田中学校で茶道を指導される

### みどり賞

丹南中学校女子ソフトボール部

県新人大会で2年連続でベスト3。近畿地区中学生新人ソフトボール大会では第4位に入賞される

西紀中学校女子ソフトボール部

県新人大会で準優勝。同大会優勝チームと合同で、3月に行われる全国大会に出場される

篠山産業高等学校・丹南校生徒会

JR南矢代駅のホームや田松川などの環境保全活動を行う。丹波並木道中央公園の植樹祭でも活躍される

篠山鳳鳴高等学校インターアクト部

養護老人ホーム「和寿園」でのボランティア活動を行う。無農薬野菜の寄付や異文化交流も行われる

岸本英里加さん(篠山養護・高3年)

県障害者のじぎくスポーツ大会・200m競走得優勝し、全国大会に出場。生徒会会長としても活躍される

酒井紘人さん(篠山鳳鳴高校3年)

近畿高校総合文化祭将棋部門A級個人戦で優勝。同校将棋同好会の立ち上げに尽力される

中澤良輔さん(篠山鳳鳴高校2年)

県高校総合文化祭将棋部門A級個人戦で準優勝。全国高校文化連盟新人大会に2年連続で出場される

三原明さん(篠山鳳鳴高校2年)

全日本学生音楽コンクール大阪大会・フルート部門高校の部で第3位。インターアクト部でも活躍される

## 国民年金

問い合わせ 国保年金課 (☎552・7103)

# 「ねんきん特別便」が送付されます

現在、未統合の基礎年金番号の記録と被保険者を照合するため、社会保険庁から順次「ねんきん特別便」が、年金受給者や被保険者の皆さんに送付されています(下表)。中でも平成20年3月までに「ねんきん特別便」が届いた方は、基礎年金番号とご本人の記録が、結びついていない可能性があります。

去の職歴などと照らし合わせて、間違いがないかを(確認の上、回答をお願いします。住所や氏名を変更された方は、特に注意ください。「ねんきん特別便」の回答方法などで、不明な点がございましたら、必ずねんきん特別便専用ダイヤル(☎0570・058・555)または西宮社会保険事務所(☎0798・33・1285)、市役所国保年金課へお問い合わせください。

### 「ねんきん特別便」の送付スケジュール

送付時期	対象者
平成19年12月～平成20年3月	未統合の記録と氏名・性別・生年月日の一部またはすべてが一致する方
平成20年4月～5月	すでに年金を受け取られており、未統合の記録がないと思われる方
平成20年6月～10月	現在年金へ加入されており、未統合の記録がないと思われる方

※送付時期などは変更になる場合があります。

## 人権の講演を聴いて

篠山市では、「人権啓発講座・講演」を数多く行っています。今田校区研究大会では、川口泰司さん(山口県人権啓発センター事務局長)に、テーマ「差別っていったいなやねん？」でご講演いただきました。川口さんは中学3年生のとき、識字学級のおばあさんの「部落」ということを恥じとりやせんかい」という差別の本質にふれる言葉を聞いて、本格的な活動を開始。川口さんのおばあさんが、お姉さんの表彰状を飽きることなく眺めていることから、非識字の現実と差別性を強く意識されたというお話に感動しました。

また、上杉聡さん(日本の戦争責任資料センター事務局長)の「部落史を学びなおす」の講演では、収集・分析された膨大な資料を1つ1つ分かりやすく解説。竜安寺の石庭や能楽など、日本古来の芸術や文化も抑圧されていた皆さんの手で完成されたことを学びました。

講師の皆さんの話に共通していたのは、差別された側の心に残る傷は決して浅くはなく、差別をした側にも心に大きな傷が残るということでした。講演を聴いた皆さんは、このように現実にある、知識と実践とのギャップを感じたのではないのでしょうか。

篠山市では、これからもこのような講座・講演を行っていきます。1人でも多くの皆さんのご参加をお待ちしています。

問い合わせ 人権センター ☎590・8410

## 篠山市発...

### 「酒井貞子人材育成基金」を設置しています

篠山市では、「酒井貞子人材育成基金」を設置しています。この基金は、酒井彌さん(今田町今田新田)から寄付いただいた資金を積み立てたものです。市の将来を担う個人や団体が、地域社会に貢献する目的で行う産業振興や社会問題解決などの研究、実験、実践活動を支援します。

支援を受けようとされる方は、2人以上の推薦人のある推薦調書とともに、所定の書類でお申し込みください。審査会で審査の上、総額100万円を限度に補助金を交付します(うち今年度1件採択済)。詳細はお問い合わせください。

問い合わせ まちづくり課 ☎552-1118

## 光 CATV自主制作番組 11チャンネル

文字放送: 9:50、13:50、20:50からそれぞれ10分間  
映像放送: 10:00、14:00、21:00からそれぞれ30分間

### ●第19回「丹波篠山ビデオ大賞」応募作品集

放送日=Part4 1日(土)～8日(土)  
Part5 9日(日)～15日(土)  
内容=2008年2月3日に行われた第19回「丹波篠山ビデオ大賞」応募作品の中で、惜しくも選考外となった未公開の力作を引き続き放送します。

### ●丹波篠山築城400年祭実行委員会設立総会

放送日=前編 16日(日)～23日(日)  
後編 24日(月)～31日(月)  
内容=2008年1月30日に行われた総会の模様を2回に分けて放送します。前編は、名誉会長に就任された河合雅雄さんの講演「原風景としての街・篠山」の様子。後編は、事業内容や今後の方向性、ロゴマークなどの発表・説明などの様子。



「丹波篠山インターネットTV」放送中!!  
<http://edu.city.sasayama.hyogo.jp/video/index.html>



# やめようごみのポイ捨て 持ち帰ろう犬のふん

日ごろ、各自治会や団体、市民の皆さんには、環境美化活動に積極的に取り組んでいただきありがとうございます。しかし、そうした美化活動の一方で、空き缶やごみのポイ捨て、犬のふんやおしっここの苦情も寄せられています。

「篠山市ポイ捨て等防止条例」では、清潔なまちづくりを進めるため、ごみや空き缶のポイ捨て、飼い犬などによるふん害の禁止のほか、悪質な違反者への罰則規定などを定めています。この条例をみんなで守り、美しいまちをつくりましょう。

**ごみのポイ捨てはやめましょう**  
空き缶や空き瓶、その他の飲料を収納していた容器、たばこの吸い殻、ガムのかみかす、包装紙、収納袋、印刷物など、これらに類するものを、

回収容器やごみ箱などの所定場所以外にみだりに捨ててはいけません。  
**ふんをしたら後始末をしましょう**  
飼い主は、飼い犬などのふんを処理するための用具を携行し、飼い犬などが公共の場所であつたとき、必ず持ち帰りましょう。また、公園などの砂場ではふんをさせてはいけません。砂場で遊ぶ子どもたちに、動物がもつ細菌などが感染する可能性があります。

飼い犬のおしっここの苦情も多く寄せられます。犬のふんや尿の後始末は飼い主の責任です。飼い主1人ひとりがマナーを守り、人と動物がお互いに気持ちよく暮らせる地域をつくりましょう。

**条例の罰則規定**  
右記のようなルールを守れない場



合、市から書面で催告や命令を行うことがあります。それでも改善されない悪質な違反者には、住所や氏名の公表を行ったり、罰金を科したりします。しかし、罰則を適用するのが、この条例の目的ではありません。良好な生活環境の保全と清潔なまちづくりを、皆さんとともに積極的に進めていくことが本当の目的です。皆さんのご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

## 土砂災害警戒情報

問い合わせ 防災課 (☎552・1116)

# 避難を判断するための新しい情報を発表

「土砂災害警戒情報」は大雨警戒の発表中、特に土砂災害の危険性が高くなったときに、兵庫県と神戸海

洋気象台が共同で発表する警戒情報です。たくさん雨が降り土砂崩れや土石流などが、非常に起こりやすくなっているのに注意してください。

また、この情報は篠山市に土砂災害警戒情報が発表されましたなど

と、市町を特定して発表されます。  
**発表方法**  
テレビやラジオのニュース速報(電子音と文字で発表されます) ささやまデカンショ防災ネットの緊急気象情報メール(発表とほぼ同時にメールが届きます) ※登録が必要

要です。登録方法は防災課まで。  
**見聞きしたときの対応**  
この情報を見聞きした場合、まず、周囲の斜面などの状況を確認して、危険を感じたら自らの判断で避難を始めてください。また、この情報は、市役所が皆さんに避難を呼び掛ける(避難勧告など)タイミングでもありません。避難の呼び掛けを聞いた場合は、避難を始めてください。

### 避難する場所

まずは、土砂災害の危険性が低いと思われる家族や親類、知人の家へ避難してください。該当する家がない場合は、自治会長さんに相談して、公民館などに避難してください。その際には、自らの食料や寝具などの生活用品をお持ちください。公民館自体も土砂災害で被災する可能性がある場合は、市役所(☎552・1111)へご連絡ください。

### 注意点

土砂災害は、この情報の発表や市からの避難の呼び掛けがあつても、場所によって起こる可能性があります。周囲の斜面などの状況には常に注意を払い、普段と異なる状況(土砂

災害の前兆現象などに気が付いたときは、安全な場所へ避難して、市役所にご連絡ください。また、いざというとき、すぐに避難できるように、日ごろから周囲の危険箇所や安全な場所を確認しておきましょう。



# TOWN TOPICS

篠山市ホームページでもいろいろなまちの話題をお届けしています。



第5回「いのしし祭」(1月26日)

第5回「いのしし祭」が、篠山城跡周辺で行われました。いのししの丸焼きや地元特産品などが販売され、観光客らは、いのしし肉を使ったさまざまな料理に舌鼓。「ドドいのしし猛レース」では、元気ないのししが駆け抜け、会場は大いに盛り上がりました。



各賞を受賞された皆さん(写真前列)と関係者の皆さん

第19回「丹波篠山ビデオ大賞決勝大会」(2月3日)

第19回「丹波篠山ビデオ大賞決勝大会」が、たんば田園交響ホールで行われました。この日上映されたのは、全国から応募された111作品の中から選ばれた18作品。見事、ビデオ大賞に輝いたのは、洲本高校放送部(三浦葉月部長)の皆さんでした。



「さわやかトークin丹波」(2月10日)

井戸敏三兵庫県知事と地元の皆さんが語り合う「さわやかトークin丹波」(畑地区)が、みたけ会館(瀬利)で行われました。地元で活動している5団体の代表が、これまで実践してきた取り組みを紹介。井戸知事に、まちづくりに寄せる熱い思いを伝えました。

## 市長のHOT・とーく

# ふるさと いちばん



「文珍さんをお願い！」

篠山を元気にするために、来年度は「ふるさと篠山へ帰ろう住もう」や「ふるさと応援団」(築城400年祭などの、ふるさと事業に取り組みます。市民だけでなく、篠山出身者や篠山ファンに呼び掛け、いろいろな形で交流し、篠山の魅力を全国に発信したいと考えています。そうすることで「ふるさと納税」も期待できるのではないのでしょうか。

ふるさと事業に取り組むには、市内外にPRできる「ふるさと応援団長」が必要。これを誰に頼もうかと考えましたが、篠山出身者でふるさと篠山を声高らかにPRできる人といえば…そう！桂文珍さん。早速、大阪で文珍さんに出会い、応援団長就任を依頼したところ、「だんちょう」の思いで引き受けてください



桂文珍さんと

ました。篠山のまちづくりにも関心をもっていたいただいています。桂文珍「ふるさと応援団長」のもと、大いに盛り上がりましょう！  
**問い合わせ** 秘書広報課  
☎552・5109